



◇歓迎集会では、在校生全員で1年生を歓迎する気持ちを態度や姿で表せましたので「1」。

◇歓迎遠足では、大きな事故や怪我もなく、ルールを守って過ごせましたので「1」。
※どちらも多くの子どもたちの自覚やけじめを意識した行動が見られました。

今回は、1+1+1で、合計「3」これを前回の「4」と合わせて「7」になりました。

社会体育の大会や各種のコンクール等も控えています。子どもたちの頑張りや活躍が楽しみです。

◇21日の授業参観。子どもたちは、見に来てくださったお家の人をしっかり学習している姿を見てもらうと頑張りましたので「1」。

※入学・進級して2週間。学習の約束等を守って頑張る姿が見られました。

主な行事予定

<4月>

30日(金): 1、2年交通安全教室

23日(金) } 個人面談

5月6日(木)

※支部割り等は4月8日付文書にて詳細は各学級からお知らせ中です

<5月>

10日(月): 全校朝会
委員会活動

※PTA運営委員会

11日(火): 4~6年内科検診

13日(木): 1~3年内科検診
ともだち集会

14日(金): スマイル班開き

17日(月): お話ポック読み聞かせ
代表委員会

18日(火): 4~6年体力テスト

20日(木): スマイル班清掃

21日(金): 2年野菜植え
5年田植え

24日(月): クラブ活動

27日(木): 全国学力学習状況調査6年
長崎県学力調査5年
5年プール清掃

28日(金): 6年プール清掃

<6月>

2日(水)~4日(金): 修学旅行

11日(金): 歯と口の健康集会

14日(月): プール開き集会

※上記の内容は、あくまで現時点での予定であり、変更になる場合があります。

ありがとうございました!

21日(水)

授業参観・学級懇談・PTA総会

年度当初のご多用な中、たくさんの保護者の皆様にご来校いただきました。

新たな教室で、新たな学年で、新たな先生や友達と学習する様子を見ていただいたことは、子どもたちにとって、励みとなりました。

事前にお配りした授業参観等の年間ポスターに書いていた、子どもたちの気持ちを表す言葉

「見に来て欲しい人がいる
見せたい姿がある」

に、保護者の皆様が応えていただいたこと、心から感謝しています。

本当にありがとうございました。

引き続き、本日から個人面談がスタートしました。

こちらの方も、よろしくをお願いします。

PTA本部役員の皆様 よろしくをお願いします

今年度お世話いただくPTA本部役員の皆様です。あらためて紹介いたします。

会長: 松永 晃生 様
副会長: 山内 豊 様
副会長: 中尾 拓也 様
副会長: 松尾 智恵 様
副会長: 別府 麻美 様
事務局員: 濱田 浩樹 様
監査委員: 豊本ひとみ 様
監査委員: 小西 美絵 様

教職員の担当は次の通りです。
顧問: 校長、事務局員: 教頭
事務局員: 松本先生、山内先生



人を喜ばせる
人になる

盈科小学校学校便りNo.2

令和3年4月23日
文責 校長 中上一義

応援!

<エピソード1>

始業式前の4月3日。ジュニア野球の大会が開かれることを聞いたので、着任式前ではありましたが、応援に行きました。

試合は、延長までもつれ込む大接戦で、最後は負けはしましたが、結果的にはこの大会で優勝することになるチームと互角の戦いをしました。これから練習を重ね、試合経験を積んでいくことで、必ず力をつけてくる希望の光が大きく見えたように思いました。

この試合で、私が「いいなあ」と思ったのが、保護者の皆様の応援です。

「いいぞ!」「頑張れ!」「ナイスバッティング!」「大丈夫!」「切り替え!」といった声、気持ちを鼓舞する太鼓の音や応援歌は、試合の間中、聞かれました。そこでは、ミスを責める罵声に近い声はほとんど聞こえません。

その応援の声や音等によって、子どもたちの動きは良くなるのです。特に「励ますメッセージ」の場合は、効果も高いように思いました。

この応援に後押しされて、応援歌のラストフレーズ「盈科、勝利をつかめ!」は近いうちに必ず実現するのだと思いました。



<エピソード2>

21日(水)の授業参観には、たくさんの保護者の皆様に来校いただき、子どもたちの学習の様子を見ていただきました。P4にも書いていますが、ご都合をつけていただき、本当にありがとうございました。

私も、各教室を見て回りましたが、驚くとともに、ありがたいと思ったのが、たくさんの皆様がおられるにも関わらず、廊下や教室等での話し声が極めて少なかったことです。

言うまでもなく、授業は集中して行うものであり、その集中を乱す=集中させないようにする最たるものが、いらぬおしゃべりです。だから、子どもたちには、授業中、いらぬおしゃべりをせずに、集中して聞く事を何度も指導するのです。

授業参観中の、普段と違うたくさんの来校者、ましてやそれが大好きなお父さんやお母さんであつたら、子どもの集中度はそれだけで低下します。そのお父さんやお母さんの話し声や笑い声が聞こえたら、子どもは集中できる訳がないのです。

あれだけの方がおられながら、とても静かに見ていただいたことは、そのこと自体が、子どもを授業に集中させ、学習がわかるようになることを後押しする、あの場でできる、子どもたちへの無言の応援になっていたのです。

声を出す応援、無言の応援、その場によって、その形は大きく違うけれども、どちらも間違いなく子どもたちを後押ししているのです。

291名の子どもたちと30名の職員による、盈科小学校の令和3年度の取組がスタートしました。

ここにも、子どもたちや学校への様々な形での保護者の皆様の応援が欠かせません。保護者の皆様、地域の皆様、ご協力をよろしくをお願いします。



12日(月) 委員会活動 新しいメンバーでの活動がスタートしました!

委員会活動は、高学年の子どもたちが、自分たちの手で、学校を過ごしやすく、より良くするために行う活動です。本校では9つの委員会が活動します。

子どもたち自身が考えて、自分たちのアイデアで、いろいろなことに取り組みます。

この日は、それぞれの委員会の初顔合わせでした。どのようなことをするか、活動内容を考えました。

これからの子どもたちのアイデアに富んだ活動が楽しみです。



13日(火) 遠足予備日はお弁当 教室で食べるお弁当も美味しい!



先週、遠足を予定通りに実施できましたが、この日は雨だった場合に備えての予備日であったため、最初から給食はなく、お弁当の日となりました。

教室でお弁当を食べることは、ほとんどないだけに、子どもたちもとても楽しみにしていました。

もう一つ、いつもの給食と違うのは、準備の時間が足りない分、いつもよりも食べるのに時間的な余裕があるということです。本来の食事の姿、ゆっくりした時間の中で楽しんで食べることも味わえた時間になりました。

14日(水)、15日(木)、20日(火) 歯科検診 学校歯科医 赤木昭彦先生に、診ていただきました!

年度当初に行う歯科検診を、学校歯科医の赤木昭彦先生のご協力により、行うことができました。本校は児童数が多いだけに、全校児童を3回に分けて行うようにしています。

赤木昭彦先生には、とてご多用な中、ご協力、ご指導いただきまして、本当にありがとうございました。

検診結果は、後日文書にてお知らせしますので、要受診、要治療の場合には、すぐに歯科医院に出向き、受診や治療を行ってください。

歯の健康は、歯の問題だけに留まるものではありません。全体的な健康や、ひいては学習や運動等にも影響します。

医院受診は、子どもだけでは絶対にできないことであり、保護者の皆様の方が欠かせません、よろしくお願いします。



14日(水) 図書室利用ガイダンス 図書室の利用の仕方の約束について学習しました!



今年度の読書指導の目標の一つは、読書量を増やすことです。そのために、学年で目標となる読書数を設定し、そこを目指す取組を行うようにしています。

この日は、その第一歩として、年度当初にあたって、図書室利用のきまり等の指導を行う「図書室利用ガイダンス」を行いました。読書量は学力にも影響していきます。たくさん本を読むことによって、知識等を積み上げていき、子どもたちの中に「知層」を作りたいと考えています。

15日(木) 3~6年生 交通安全教室 交通安全に気をつける=命を守ることを学習しました!

この取組は毎年度行っている取組です。子どもたちは幼稚園や保育所の頃から、交通安全教室を経験しているとは思いますが、交通事故に遭わず、命を守るためにも大切なことであり、小学校でも繰り返し指導しています。

この日は、彦根警察署、彦根地区交通安全協会の皆様に、中学年、高学年に分かれて、ご指導いただきました。

道路横断、自転車の乗り方等の約束は、いずれも基本的なことですが、基本をおろそかにしたり、大丈夫という油断が、事故につながります。

交通安全については、これからも日常的に注意喚起を行う指導や言葉かけを続けていきます。



19日(月) 全校体育 全校児童が集まって、基本的な動きを学習しました!



今年度最初の全校体育を行い、体育の学習の基本となる動きを、全員で学習しました。

学力とともに、体力面や運動面でも、今よりも一歩でも二歩でも伸ばしていかなければと思っています。

体力面や運動能力を伸ばすためには、とにかく体を動かすことが大切です。

体育の授業や全校体育等の時間はもちろんですが、昼休み等の外遊びで体を動かしたり、登下校時に歩く(=車で送らない)といった日常的な取組も欠かせません。

そうやって身に付けた体力や運動能力は、すべての競技の土台となるものです。家庭でできる日常的な取組の後押しもよろしくお願いします。

気を緩めることなく、新型コロナウイルス感染症への対策を!

全国的な感染者数の推移が非常に気になる場所ですが、今、私たちにできることは、とにかく、マスクの着用、手指消毒、感染リスクのあるような場や行動を避ける等、基本的な感染予防策を徹底・継続していくことです。何としても防ぎましょう。